

目次

**I. 総括研究報告**

健康寿命の延伸及び健康格差の縮小に影響を与える要因の解明のための研究…………… 1

近藤 尚己（京都大学大学院医学研究科）

**II. 分担研究報告**

1. 今趣味が無くても、趣味を持てば死亡率が減少するか…………… 17

相田 潤（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科）

2. ストロング系チューハイ使用と問題飲酒の関連：

インターネット全国調査を用いた横断研究：健康格差の側面にも注目して…………… 27

田淵貴大（大阪国際がんセンターがん対策センター疫学統計部）

3. 人口動態統計等を用いた健康寿命・死因別死亡率の格差の要因分析：

①都道府県別社会経済指標と健康寿命・平均寿命との関連の視覚化 Web ツール

②市区町村別社会経済指標による格差に起因する過剰死亡者数及び割合の推定…………… 36

伊藤 ゆり（大阪医科薬科大学医学研究支援センター医療統計室）

4. 地域在住高齢者における結束型ソーシャルキャピタル、

橋渡し型ソーシャルキャピタル、抑うつとの縦断的関連…………… 48

村山 洋史（東京都健康長寿医療センター研究所

社会参加とヘルシーエイジング研究チーム）

5. 高齢者の健康寿命（要介護状態の発生）を規定する社会的要因の分析…………… 55

近藤 克則（千葉大学 予防医学センター 社会予防医学研究部門／

国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 老年学評価研究部）

6. 国民健康保険 保険者努力支援制度の事業評価スコアと健康寿命の推移との関連に関する  
研究…………… 90

細川 陸也（京都大学大学院医学研究科）